



本郷・あさひふれあい地区館

“ふれあい地区館とは”

社会環境の変化に伴い、人間関係が希薄になりつつある中で阿見町「いきいき学びの町づくり」推進の一環として、住民がお互いにふれあいの場を持ち、住民が主役になって主体的に活動を行い、コミュニティ社会を育成・推進していくことが必要との観点から平成2年4月に発足しました。

“ねらいは”

- ・『まちづくり』『仲間づくり』『ふれあい』『生きがい』『楽しみ』『健康づくり』など充実した生活ができるようにすること。
- ・『いつでも・どこでも・だれでも』を合言葉に“届ける生涯学習”を実現し、町民ひとりひとりが身近で気軽に学習できるようにすること。
- ・主役は住民であり、住民による運営委員会を構成し、住民による運営・活動を基本とします。

“どんなふうにやっているの”

- ・小学校単位で8地区（阿見、実穀、吉原、君原、舟島、阿見第一、阿見第二、本郷・あさひ）ごとに「ふれあい地区館」を設置しています。
- ・届ける生涯学習を実行するために、地区の公会堂や自治会館、集落センターを主として活動しています。（本郷・あさひ地区は利用者が多いため、本郷ふれあいセンターを使用することが多いです）
- ・本郷・あさひ地区は住吉、二区北、二区南、一区、上本郷、下本郷、本郷、シンワ、中根の9地区から成り立っています。
- ・地区の特性に合った活動を部会（シニア部会、成人部会、青少年部会、体育部会）ごとに検討し、運営委員や推進委員が中心になって計画、実施しています。
- ・各地区には、社会教育指導員が1名いて、活動の支援をしています。

“どんなことをやっているの”

- ・シニア部会（輪投げ大会・映画会・健康教室） ・成人部会（元気アップ体操・移動学習）
- ・青少年部会（映画会・創作活動） ・体育部会（そば打ち教室）
- ・その他に、各行政区の公会堂等を利用した「出前講座」（セミナー、料理教室、映画会等々）
- ・全体事業（三世代交流輪投げ大会、スポーツ交流会、ふれあい地区館まつり）

気軽に参加してください！



運営委員・各部代表者会議 令和3年度



推進委員専門部会 令和3年度



シニア部会

成人部会

青少年部会

体育部会

出前講座「そば打ち教室」令和2年度



令和2年、令和3年度は、本郷・あさひふれあい地区館は、一部の地区で出前講座が開けましたが、運営委員会や推進委員専門部会で計画を立てた事業は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になりました。皆様にお届けできるふれあい地区館の和気あいあいとした写真を掲載することができません。そのような中でも、感染予防の対策をとって、「運営委員・各部代表者会議」や「推進委員専門部会」等の会議は行われました。

令和4年度こそは、ふれあい地区館事業がいつもどおりに開けることを願っています。

いや、いつもどおりではなく感染症を想定した新しい生活様式に合わせたふれあい地区館事業になっていくかもしれませんね。